

# FieldCam FC-1000

## 取扱説明書



Ver1.0B(2018/08)

## 目次

1.	各部の名称.....	4
2.	付属物の確認.....	6
3.	本体の動作確認.....	7
3.1.	本体へ付属物の取付.....	7
3.2.	クラウドサービスの有効化.....	7
3.3.	通信状況の確認.....	7
3.4.	撮影・データ送信のテスト.....	9
3.5.	定時撮影のテスト.....	10
4.	設置.....	11
4.1.	通信可能エリアの確認.....	11

1

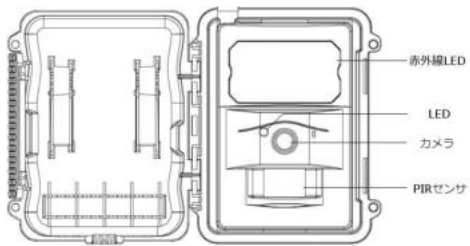
4.2.	設置場所の決定.....	11
4.3.	カメラの固定.....	12
4.4.	電源スイッチをON.....	12
4.5.	蓋を閉める.....	12
5.	LCD 画面の説明.....	13
5.1.	プレビュー画面.....	15
5.2.	メニュー画面.....	15
5.3.	再生画面.....	16
6.	動体検知撮影の設定.....	17
6.1.	設定の有効化.....	17
6.2.	検出範囲の確認.....	17
6.3.	設置場所の検討条件.....	18

2

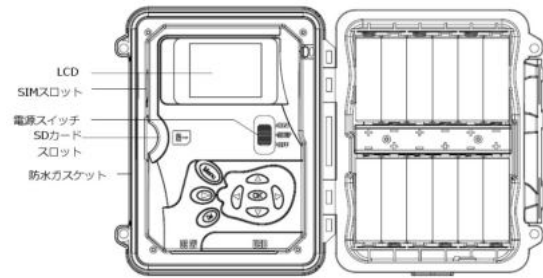
6.4.	動体検知撮影頻度の調整.....	19
7.	メニュー一覧.....	20
7.1.	カメラ.....	20
7.2.	トリガー.....	20
7.3.	システム.....	21

3

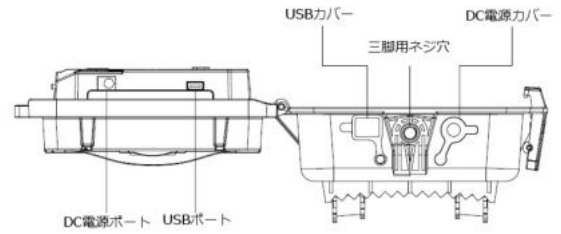
# 1. 各部の名称



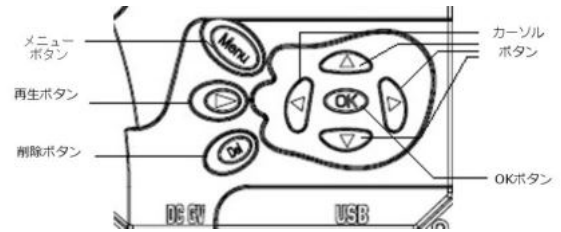
本体外側



本体内側



本体底面



ボタン

# 2. 付属物の確認

付属物が揃っていることを確認してください。万が一不備がございましたら、裏表紙の連絡先までお申し付けください。

- 専用SIMカード
- SDカード
- アルカリ単三乾電池 12本
- アンテナ
- ストラップ
- USBケーブル
- ユーザーマニュアル(本書)
- アクティベーションQRコード(紙面にて同梱)

# 3. 本体の動作確認

## 3.1. 本体へ付属物の取付

- アンテナ
- アルカリ単三乾電池 12本
- SDカード
- SIMカード

## 3.2. クラウドサービスの有効化

別紙「アクティベーションQRコード」をご覧ください。

## 3.3. 通信状況の確認

1. 電源スイッチをSETUPに変更してください。
2. 液晶下部から検索中の文字が消えるのをお待ちください。

- 液晶上部に"NTT docomo"と表示されることを確認してください。
- アンテナ本数が少ない、または「？」が表示されている場合は通信できない可能性があります。アンテナの本数が多いところへ移動してください。最大で5本になります。



検索中



NTT docomo (電波感度良好)

8

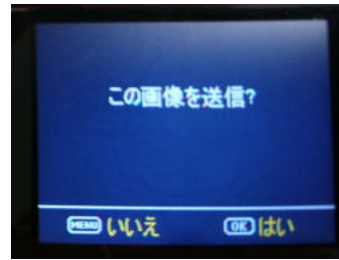
### 3.5. 定時撮影のテスト

- 電源スイッチを SETUP から ON に切り替えてください。
- ON にしたあと、数分で写真が撮影・送信されるので、「クラウドサービスの有効化」でダウンロードしたアプリから最初の画像を確認します。
- 最初の写真が確認できたら、カメラを ON のまま 1 時間お待ちください。  
(念のための撮影通信テストになります)
- 最初の写真から 1 時間後に 2 枚目の写真が撮影・送信されます。次の画像をアプリで確認できたら定時撮影のテストは完了です。
- 次章の「設置」をご覧ください。
- 撮影を続行しない場合は電源をオフにしてください。

10

### 3.4. 撮影・データ送信のテスト

- 本体 OK ボタンを押してテスト撮影してください。
- 「この画像を送信？」と表示されるので OK ボタンを押して送信してください。
- 送信中は操作を受け付けなくなります。送信完了まで待機してください。
- この手順で撮影した写真がクラウドサービスで表示されることを確認してください。
- クラウドサービスで写真を確認できたら撮影・データ送信のテストは完了です。



9

## 4. 設置

### 4.1. 通信可能エリアの確認

docomo のエリア内で通信場所を検討してください。エリア外では画像データを送信できません。

<NTT ドコモ のサービスエリア確認サイト>

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/area/>

### 4.2. 設置場所の決定

希望する撮影が可能な設置場所を検討します。撮影される構図を確認するには SETUP モードで起動します。プレビュー画面のテスト撮影機能を使って撮りたい画角の画像が写っているか確認してください。

11

## 4.3. カメラの固定

付属のストラップか、結束バンド（別売市販品）などの固定具を用いて木やポールに固定してください。

## 4.4. 電源スイッチを ON

本体内側の電源スイッチを「ON」にしてください。

「OFF」や「SETUP」では撮影されません。

## 4.5. 蓋を閉める

蓋を閉めてください。その際、防水ガスケットに異物が挟まると水の浸入原因になります。ガスケットとガスケットが対面する部分にゴミが付着していないことを確認してから閉めてください。

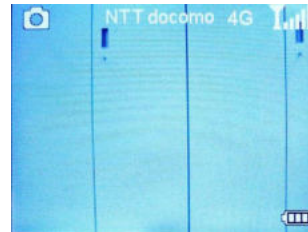
12

## 5. LCD 画面の説明

電源スイッチは「ON」「OFF」と「SETUP」の三状態があります。このうち「SETUP」では設定の変更や本番動作前の動作確認が可能です。

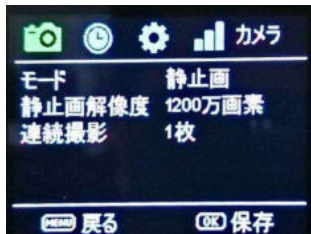
本項では「SETUP」で遷移できる3つの画面の説明を行います

- プレビュー画面
- メニュー画面
- 再生画面



プレビュー画面

13



メニュー画面



再生画面

14

### 5.1. プレビュー画面

SETUP で起動したときに最初に遷移する画面です。カメラが映している風景が見える状態です。この画面では写真の即時撮影と即時撮影した写真を使った送信テストができます。左上にカメラマークが表示されます。即時撮影するには、本体の OK ボタンを押してください。撮影後「この画像を送信？」と表示されます。OK を押すとクラウドに写真を送信します。MENU ボタンを押すと送信せずにプレビュー画面へ戻ります。

### 5.2. メニュー画面

各種設定や本体情報を変更・確認する画面です。プレビュー画面で本体 MENU ボタンを押すとメニュー画面に移動します。プレビュー画面に戻るには MENU ボタンを押します。黒背景に文字が表示され、カーソルボタンで項目の変更ができます。OK ボタンが決定、MENU ボタンが戻るに相当します。この画面で変更できることは「メニュー一覧」をご参照ください。

15

## 5.3. 再生画面

撮影した写真を確認・削除できる画面です。プレビュー画面で本体の再生ボタンを押すと再生画面に移動します。左上に再生マークが表示されます。カーソルボタンの左右で写真を選ぶことができます。カーソルボタンの上下で選択中の写真を拡大できます。拡大状態のときにOKボタンを押すと見ている場所の移動がカーソルボタンで行えます。拡大をやめたい場合はMENUボタンを押すと選択画面まで戻れます。

再生画面でMENUボタンを押すと現在選択中の写真を削除できます。

再生画面で再生ボタンを押すとプレビュー画面に戻ります。

16

2. 設置予定箇所に簡易に設置してください。
3. カメラの正面から移動してください
4. レンズ横のLEDが消灯していることを確認してください。
5. 検知範囲が確認したいところに手を突き出してください。
6. LEDが点滅した場合は検知範囲です。逆に消灯したままの場合は検知範囲外です。

## 6.3. 設置場所の検討条件

PIRセンサーの特性上、以下の条件でもセンサーが反応してしまいます。期待しない撮影が実施される恐れがあるため、設置向きを決める際に考慮して設置を実施してください。

- 時間帯によって検知範囲に熱源が入る
- 時間帯によって検知範囲に太陽が入る
- 揺れやすい枝が画面に大きく入る

18

## 6. 動体検知撮影の設定

定時撮影だけ実施したい場合は本項の設定は必要ありません。

本製品にはPIRセンサーが搭載されています。PIRセンサーを使った撮影を有効にすると、カメラの前を鳥獣のように赤外線を発する動く物が通過した際、定時撮影とは別に追加で撮影します。

**注意：1日の撮影・通信枚数は定時撮影も含めて30枚になります**

### 6.1. 設定の有効化

1. SETUPで起動します。
2. メニュー画面>システム>LED表示をオンにします。
3. メニュー画面>トリガー>センサー感度をオフ以外にします。

### 6.2. 検出範囲の確認

1. SETUPのまま蓋を開けてください。

17

### 6.4. 動体検知撮影頻度の調整

撮影頻度が高い場合は以下のことを確認・調整してください

- メニュー画面>トリガー>センサー感度を下げる
- メニュー画面>トリガー>ディレイを10分など長くとする

19

## 7. メニュー一覧

### 7.1. カメラ

項目名	説明
静止画解像度	撮影する写真の解像度の設定です。 300万画素/500万画素/800万画素/1000万画素/1200万画素
連続撮影	一度の撮影で何枚撮影するかの設定です。データ送信は最初の1枚だけで、2枚目以降は送信されません。1/2/3/4/5/6/7/8/9/10枚
連続撮影間隔	連続撮影での撮影間隔設定です。 最短/1秒/2秒/3秒

### 7.2. トリガー

項目名	説明
センサー感度	PIRセンサーの感度設定です。オフ/低/中/高
ディレイ	動体検知撮影後、次の動体検知撮影までどれだけ時間をあけるかの設定です。1/3/5/10/30/60分

20

上書き設定	SDカードがいっぱいになったとき、新規の写真が一番古い写真に上書きして撮影を継続する機能です。
キータッチ音	本体のボタンを押したときに音を鳴らす機能です。
LED表示	本体カメラ横にあるLEDを点灯させる機能です。このLEDが点灯するのは、SETUP時のPIRセンサーの検知範囲確認と、起動直後の初回撮影までの待機時間の点滅のみです。
FW更新	SDカードに保存したファイルから本体ファームウェアを更新します。
フォーマット	SDカードをフォーマットします。
初期設定	本体の設定を初期値に戻します。
パスワード	SETUP画面での起動時に6桁の数字を要求させるようにします。パスワードを忘れた場合、設定変更ができなくなります。パスワードの再設定は弊社への送り返しが必要になりますので忘れないようにしてください。
言語	言語を日本語か英語に設定できます。
インフォメーション	本体情報を表示します。

### <サポートセンター>

22

タイムラプス	定時撮影の間隔の設定です。1/2/3/4/6/8/12/24時間
稼働日	動体検知撮影を実施する曜日の設定です。毎日/設定した曜日

### 7.3. システム

オン/オフ以外の設定がある項目では、オンの状態でOKボタンを押すことで設定を変更できます。

項目名	説明
日付設定	カメラ本体の日時設定です。タイムスタンプをオンにしているとき、写真下部に表示される時間です。
カメラID	タイムスタンプをオンにしているとき、写真下部に表示できる文字列の設定です。写真単体で撮影場所を区別したいときに利用してください。英数字記号最大4文字。送信されるファイル名にも反映されます。
GPS座標	Exifに設定される位置情報の設定です。手動で入力した値が設定されます。
タイムスタンプ	カメラの下部に日時などの情報を表示するかの設定です。オフにした場合、下部の黒帯がすべてなくなります。

21

## ベジタリアンサポートセンター 電話：03-6416-5775

(土日祝日、年末年始等を除く平日 10:00~17:00)

メール：contact@field-server.jp

株式会社イーラボ・エクスペリエンス

本社 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー15F

電話 03-6455-1991 (土日祝日、年末年始等を除く平日 10:00~17:00)

FAX 03-6455-1992

E-mail info@elab-experience.com

23